

○ JAグループでは、生産者の出荷作業の労力軽減と物流の人手不足に最大限対応するため、1トンフレコンでの出荷拡大をすすめています。

フレコン出荷で労力軽減

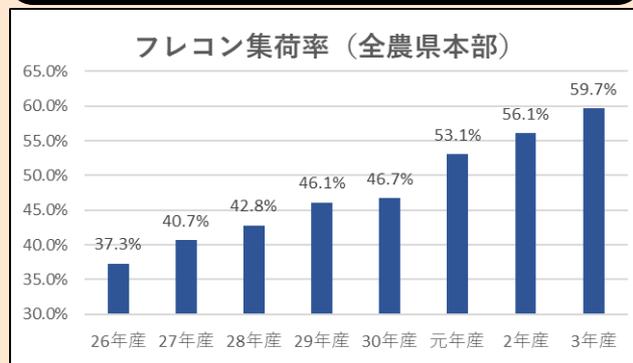


フレコンで計量・出荷することにより生産者の労力軽減



物流の人手不足にも対応

- フレコン袋は、JAグループで用意いたします。
- 詳しくは、JAにお問い合わせください。



年々、フレコンの出荷が増加

今後の取り組み

フレコンの取扱拡大に対応した保管場所の整備
(新潟米広域集出荷施設の設置)

※設置場所：聖籠町(平成29年8月稼働)
田上町(令和4年8月稼働)

全農統一フレコンの導入
(フレコン規格の統一)

全農統一フレコン
(R2～導入し拡大中)



【主な評価】
・投入口が広く詰めやすい
・幅広で高さが出ないので安定感がある
・ロープ吊りで基布吊りと使い勝手が違うため、慣れが必要